



地域連携 入退院と在宅支援

地域包括ケアを多職種で実現!

隔月刊誌
(定期刊行物)
会員制

A4変型判 112頁 年6回(奇数月の末日)発行
入会金 3,000円 年間購読料 32,914円
追加1セットにつきプラス8,228円(共に税込)
複数セット購読の場合は入会金免除

特集記事予定

11
12
月号

院内の風通しをよくする内部連携&多職種協働の進め方

内部連携の充実を考える際に
押さえておくべき視点とスキル

患者が安心・納得して生活を送れる
退院支援のための院内連携強化の具体策

院内多職種連携の強化に向けた取り組み

患者中心の医療に向けた
院内各部門の連携協力体制の構築

センター回診と退院支援カンファレンスを
核とした院内連携充実

安全で安心できるチーム医療に資する院内連携の充実

患者の望む療養生活支援を実現! 入退院支援担当者の人材育成

地域医療の質向上に向けた「地域リンクナース」の育成

入退院支援の教育に在宅医療研修を導入したねらいと効果

統一した退院支援を行うための教育プログラムの導入
~ツールの開発とその評価

訪問看護の教育体制の確立に向けての
取り組み~ラダー制度の開発と課題

1
2
月号

認知症のある患者の 入退院支援・退院調整・退院後の在宅療養支援

認知症のある患者さんへの対応の基本

認知症の方への入院中の対応と支援

認知症の方への外来での
支援と在宅療養支援

認知症の方への入院前・入院時支援

認知症の方の退院・転院の調整

これからの地域連携における事務職~「ならでは」「だからこそ」の役割を考える

入退院支援の充実が図られる中で、看護師、MSWが果たす役割がクローズアップされていますが、同様に連携部門を支える職種である事務職については、必ずしもその役割が明確でないという声を聞くことがあります。一方、事務職ならではの、事務職だからこそ強みを活かして、地域連携をより深化させている病院もあります。本特集では、そうした事例を紹介しながら、今後地域連携において事務職が果たすべき役割について考えます。

3
4
月号

「入退院支援センター」設置による早期支援体制の構築

2018年度の同時改定で、入院前から行う退院支援を強化するため、従来の「退院支援」が「入退院支援」と名称変更になりました。それに伴って、少なからぬ病院で「入退院支援センター」が新設・改設されたと聞きます。本特集では、入院前からの早期支援機能強化に向けて、「入退院支援センター」の導入経緯や前後の変化、また効果や今後の課題などを検証します。

地域をつないで患者に寄り添う看看連携の現在

地域包括ケアシステム、そしてその先の地域共生社会に向けた取り組みの中で、看護職の果たす役割の重要さが改めてクローズアップされてきています。とりわけ地域の様々な資源の中に存在する看護職同士の連携は、地域の医療介護の質を底上げし、患者の地域での療養生活を支援する際に大きな力となります。各地域における看看連携の取り組みについて取り上げます。

FAX
ご注文ください

<input type="checkbox"/> 申込 隔月刊誌 地域連携 入退院と在宅支援 (定期刊行物・会員制) (年) 号から 1年間 [41]	
ふりがな 氏名 (受取人) ※法人で申込みの場合にも受取人を必ずお書きください お客様コードNo	送付住所 <input type="checkbox"/> 自宅 ※内勤業務に転属変更する場合がございます。— 〒 — 勤務先名 役職・部署
メールアドレス	施設宛 請求書 必要 ・ 不要